

05 若者や女性に選ばれる魅力的な水産業への転換

政策提言先 農林水産省

政策提言の要旨

若者や女性に選ばれ働き続けられる魅力的な水産業への転換に向けて、「経営体の収益向上や職場環境の改善への支援の強化」と「環境や社会の変化に対応するための技術開発等の加速化」を提言します。

【政策提言の具体的内容】

若者や女性に選ばれる魅力的な水産業への転換に向け、以下のとおり提言します。

- ①デジタル化・省力化機器導入等への支援制度の「十分な予算の確保」と「支援内容の拡充」
- ②陸上養殖等の新たなビジネスモデルの創出への支援や技術開発の加速化
- ③高水温等のリスク対策につながる養殖研究の推進

【政策提言の理由】

- ・漁業就業者の減少や高齢化が進む中、持続可能な漁業の実現のためには、若者や女性等の多様な担い手の確保が必要です。
- ・本県では、自営型漁業よりも安定した収入を得られる雇用型漁業への就業が選ばれていますが、将来的な所得への不安や体力的な負担等の職場環境を理由とする離職が多く見られている状況です。
- ・魅力ある水産業への転換に向けては、事業戦略等に基づいた計画的な経営視点によりデジタル化・省力化機器等を効果的に導入することで収益向上や職場環境の改善を図るとともに、環境や社会の変化に対応するため、陸上養殖等の新たなビジネスモデルの創出や高水温等の環境変化に対応した生産技術の開発の加速化が必要です。
- ・このため、計画的なデジタル化・省力化機器等の導入を支援するための予算を十分に確保していただくとともに、円滑に機器を導入できるよう、支援内容を拡充することが必要です。
- ・また、中山間地域における小規模型陸上養殖など新たなビジネスモデルの創出への支援や省力化につながるデジタル技術の開発を加速化するとともに、高水温等のリスク対策につながる養殖技術の研究の推進が必要です。